

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形松波校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			必要な人員を配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所が2階のためバリアフリーの配慮はされていない。危険の無いようにお声がけさせていただいております。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			スタッフ全員での話し合いを行っています。今後も継続して参ります。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを基に職員間で話し合い、対応ができています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社ホームページにて公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は利用者と社内のみであるので、今後検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内で開催される研修に参加しております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			期間ごとにアセスメントを行いながら個別支援計画を作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			会社で統一されたアセスメントシートを使用しております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当者を中心にチームで活動プログラムを作成しております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			フィードバックや保護者面談などで聞き取った内容に応じて、活動プログラムを変更しております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇の際はお子様や保護者様に要望を確認してから活動しております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			必要に応じて小集団を行っています。回数が少ないため、今後定期的に行うよう検討してまいります。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を行い、職員間での情報共有を行っております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼を行い、職員間での情報共有を行っております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録の見直しを行い、よりよい支援ができるように努めております。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			計画期間ごとにモニタリングを行っております。お子様の状況に合わせて計画の変更を行っております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		全ての児童ができていないと評価できない為、今後基本活動を複数組み合わせ、支援ができるようにしていきます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			児童発達支援管理責任者に加え、必要に応じて担当職員も参加しております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			必要に応じて学校の先生と情報共有を行っております。年間行事は学校ごとにファイリングをしております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象者無し
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要に応じて関係機関と連絡を取り合い、情報共有を行っております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				対象者無し
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	機会を設けることができていないので、今後検討が必要。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	限られた支援時間での実施が難しいが、必要があれば今後検討していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			自治体が開催している部会には参加し、職員間で内容の共有を行っております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			当日の活動内容のフィードバックを毎回行い、支援の内容や様子を伝えている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		専門的なペアレント・トレーニングは行っておりませんが、フィードバックの際に、ご家庭で

					の対応などについてご提案させていただいております。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		運営規定、利用者負担等をご契約時にご説明させていただいております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	以前は行っておりましたが、現在は感染予防により実施しておりません。今後実施方法を検討し、開催していきたいと思っております。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付窓口を設定しております。いただいた内容について迅速かつ適切に対応しております。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月通信を発行し、教室内に掲示しております。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		書類は鍵付きのキャビネットへの保管を行っている。個人情報にアクセスできる端末にはパスワードを設定している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域間での連携は実施できておりません。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		各種マニュアルを策定し、研修を実施しております。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に児童を交えての防災訓練を実施しております。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修の機会を設けております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			対象者無し
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		自校舎だけでなく他校舎でのヒヤリハット報告書も共有し、再発防止に努めています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形松波校 保護者等数（児童数）：59名 回収数：54 割合：92%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	52	2	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	50	4	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	31	17	6	・2階まで上がる階段が急で怖い。 →降雪時には凍結防止剤や危険の無いようにお声がけさせていただいております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	54	0	0	・親と違う目線でアドバイスを頂けるとありがたいです。 →専門的な知識だけでなく、お子さんに合わせた取り組み方法を今後もご提案させていただきます。
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	47	7	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	26	22	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	52	1	1	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	49	3	2	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	44	9	1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	27	22	行っているのかわからない。 →現在のところ感染予防のため実施しておりませんが、必要に応じて感染対策を行いながらの実施も検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	38	16	0	苦情があったことは聞いたことがありませんが、言えば丁寧に対応して下さると思います。 →今後も皆さまが満足して利用していただける環境を整えてまいります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	47	6	1	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	36	15	3	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	50	4	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	49	5	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	44	9	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	46	7	1	先生との対面でのやりとりを心待ちにしております。 →今後もお子様が楽しく通えるような場所にしていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	51	3	0	今後の進路に向けて情報など教えていただきたいです。 →関係機関等とも連絡を取りながら情報をお伝えさせていただきます。 先生方がとても優しく楽しく話をしているのを見て、通わせていただき感謝しています。 →温かいお言葉ありがとうございます。今後も楽しく満足して通えるように努めてまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。